

調達要求番号：

陸 上 自 衛 隊 仕 様 書		
物品番号	仕 様 書 番 号	
中型セミトレーラけん引車	GE-D230038P	
	防衛大臣承認	昭和56年 3月26日
	作 成	平成12年 7月17日
	変 更	令和 5年11月 2日
	作成部隊等名	補給統制本部 施設部

1 総則

1.1 適用範囲

この仕様書は、陸上自衛隊において使用する中型セミトレーラけん引車（以下、“けん引車”という。）について規定する。

1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる用語及び定義は、次によるほか、JIS D 0101、JIS D 0102及びGLT-CG-Z000001による。

1.2.1

空車状態

けん引車に燃料、潤滑油、冷却水などを全量搭載し、携行工具、附属品及び予備品を取付位置に収納した状態をいう。ただし、タイヤチェーン及び燃料携行缶は、含まない。

1.2.2

最大積載状態

空車状態のけん引車に操縦手1名（80 kg）、助手2名（80 kg×2）及び最大積載質量の荷物を均等に積載した中型セミトレーラを連結した状態をいう。

なお、この状態での運行は、通常、路上とする。

1.3 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部を成すものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

a) 規格

JIS B 9808	グリースガン
JIS D 0101	自動車の種類に関する用語
JIS D 0102	自動車用語—自動車の寸法、質量、荷重及び性能
JIS D 1018	自動車長坂路試験方法
JIS D 1022	自動車運行試験方法
JIS D 5301	始動用鉛蓄電池
JIS D 5503	自動車用特殊警告灯
JIS D 6606	トラックトラクタ及びトレーラ用7極電線カップリング
JASO D 613-90	連結車のブレーキアンチロック装置用電気コネクタ
ISO 1728	Road vehicles—Pneumatic braking connections between motor vehicles and towed

## b) 仕様書

DSP D 6013	7tトラック
DSP K 5218	鉛・クロムフリー外部用フタル酸樹脂エナメル（半つや）
DSP Z 1005	燃料携行缶
GLT-CG-Z000001	陸上自衛隊装備品等一般共通仕様書
GE-D230031	中型セミトレーラ
GW-D401501	自動車用タイヤチェーン

## c) 法令等

自衛隊の使用する自動車に関する訓令（昭和45年防衛庁訓令第1号）

技術変更提案の処理について（通達）〔陸幕装計第72号（10.3.26）〕

装備品の迷彩塗装及び国際平和協力活動参加時の塗装の基準について（通達）〔陸幕装計第248号（25.7.17）〕

## 2 製品に関する要求

## 2.1 一般的要求事項

一般的要求事項は、次による。

- a) “自衛隊の使用する自動車に関する訓令”（以下，“訓令”という。）及びこの仕様書の要求事項に適合するとともに、不整地の悪条件においても十分な耐久性をもつ製品とする。
- b) GE-D230031の中型セミトレーラのけん引に支障のない構造とする。
- c) 中型セミトレーラの着脱が容易であり、また、危害予防を十分に考慮した構造とする。

## 2.2 構成

構成は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、けん引車本体とする。

## 2.3 材料・部品

材料及び部品は、DSP D 6013及び日本産業規格品又は同等以上のものとし、かつ、製造者の規定する社内規格に合格した製品とする。

## 2.4 構造・形状・寸法・質量

## 2.4.1 構造

構造は、セミトレーラけん引用の連結器（第5輪）を装備した総輪駆動トラクタで、次によるほか、訓令に適合しなければならない。

a) 機関は、次による。

- 1) 形式・種類 給気冷却器・過給機付き直接噴射式4サイクル水冷ディーゼル機関
- 2) 最高出力 公称338 kW/1600 rpm以上
- 3) 最大トルク 公称2200 N・m/1100 rpm以上
- 4) 充電発電機 交流式24V-100A
- 5) 始動電動機 ピニオンシフト式24V-7kW
- 6) 冷却ファン オートクールファン
- 7) 燃料タンク 容量約500L
- 8) 蓄電池 JIS D 5301の145G51×2又は同等品

b) 動力伝達装置及び走行装置は、DSP D 6013による。

c) ブレーキ装置は、DSP D 6013による。

- d) 懸架装置は、DSP D 6013による。
- e) かじ取り装置は、DSP D 6013による。
- f) フレームは、DSP D 6013による。
- g) 操縦室は、DSP D 6013による。
- h) セミトレーラ連結装置は、前後左右傾斜が可能な連結器を設け、爪は、開放防止付きとする。
- i) 灯火類は、DSP D 6013による。ただし、側面中央部方向指示器は、取り付けなくてよい。
- j) 附属装置などは、調達要領指定書によって指定する場合を除き、次による。
  - 1) プラットホームを操縦室と前後輪間のフレーム上部に設ける。
  - 2) 陸上自衛隊が保有する小銃に適合した小銃保持具を、操縦手席及び助手席の付近にそれぞれ取り付ける。
  - 3) 自動車番号標は、DSP D 6013による。
  - 4) 5.1 a) に示す携行工具収納箱をプラットホームの左側上部に取り付ける。
  - 5) 予備タイヤ1本を収納可能な取付具をプラットホームの右側上部に取り付ける。
  - 6) DSP Z 1005の燃料携行缶2個を収納可能な取付具をプラットホームの左側上部に取り付ける。
  - 7) 電源供給用ソケットをフレームの右側に取り付ける。
  - 8) 施錠が可能なタイヤチェーン収納箱をプラットホームの右側上部に取り付ける。
  - 9) 巻き込み防止装置は、上下可変式とする。
  - 10) フレーム後端部にピントルフック1個、ISO 1728のブレーキ用エアジョイント及びJIS D 6606の7TS-1を設ける。
  - 11) 後部車輪の前部、上部及び後部に泥除けを左右に取り付ける。
  - 12) 高さ調整が可能な作業灯を操縦室後部に取り付ける。
  - 13) 乗降用ステップを操縦室前方下部に左右各1個を取り付ける。
  - 14) 乗降用ホイールステップを前車軸側面に左右各1個を取り付ける。
  - 15) 乗降用はしごを操縦室後方に左右各1個を取り付ける。
  - 16) リヤクロスメンバに被けん引車のチェーンセフティー用アイボルト左右各1個を取り付ける。

#### 2.4.2 形状・寸法

形状及び寸法は、図1を標準とする。細部については、承認図面による。

#### 2.4.3 質量

質量は、表1を標準とする。細部については、承認図面による。

表1－質量

単位 kg

番号	項目	規定
1	空車状態の車両質量	10 770
2	空車状態の配分 質量	前軸重 5 600
3		後軸重 5 170
4	最大積載状態の車両質量	27 010
5	第5輪荷重 (kN)	156.9

## 2.5 外観・性能・機能

### 2.5.1 外観

外観は、DSP D 6013による。

### 2.5.2 性能・機能

性能及び機能は、平坦な舗装路面上において表2の試験方法で試験したとき、表3を満足しなければならない。

表3－性能及び機能

番号	項目	規定	
1	最大安定傾斜角	訓令の規定に適合する。	
2	渡渉能力	水位80 cm以上とする。	
3	走行性能	運行性能	異常があってはならない。
4		速度計目盛調べ	訓令の規定に適合する。
5		燃料消費率	50 km/hのとき、1.0 km/L以上とする。
6		制動装置性能	訓令の規定に適合する。
7		最高速度	80 km/h以上とする。
8		最低速度	異常があってはならない。
9		登坂能力	23% (tanの値) 勾配の登坂が可能とする。
10		最小旋回半径	11 m以下とする。
11		騒音	訓令の規定に適合する。
12		排気	
13	機能	異常があってはならない。	

## 2.6 塗装

塗装は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、DSP D 6013によるほか、次による。

- a) 車体部は、無鉛で、かつ、DSP K 5218の規定と同等以上の性能をもつ塗料を使用する。
- b) 白塗装を施す場合は、調達要領指定書によって指定する。  
なお、塗装要領は、“装備品の迷彩塗装及び国際平和協力活動参加時の塗装の基準について(通達)”の別冊第2による。

## 2.7 製品の表示

製品の表示は、DSP D 6013の2.8による。細部は、承認図面による。

## 2.8 標識

標識は、DSP D 6013の2.9による。

## 3 品質保証

### 3.1 試験

試験は、表2による。ただし、DSP D 6013のトラックは、けん引車と読み替える。

### 3.2 監督・検査

監督及び検査は、契約担当官等が定める監督・検査実施要領による。

## 4 出荷条件

### 4.1 包装

包装は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

### 4.2 包装の表示

包装の表示は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、商慣習による。

## 5 その他の指示

### 5.1 携行工具・附属品・予備品

携行工具、附属品及び予備品は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、次による。細部は、承認図面による。

a) 携行工具は、DSP D 6013の5.1によるほか、表4による。

表4－携行工具

品名	数量	規定
グリースガン	1	レバー式手詰め及びカートリッジ兼用タイプとする。また、マイクロホースは、長さ330 mmのゴム製とする。

b) 附属品は、DSP D 6013の5.1（安全バンド及びホースを除く。）によるほか、表5による。

表5－附属品

番号	品名	数量	規定
1	ホース	1	ホースは、DSP D 6013による。ただし、ホースの長さは、15 mとする。
2	タイヤチェーン（前輪）	2	GW-D401501のタイヤチェーン 90194 バンド付き
3	タイヤチェーン（後輪）	4	GW-D401501のタイヤチェーン 90394 バンド付き
4	スタッドレスタイヤ	a)	製造者の規定する仕様による。
5	スタッドレスタイヤ用ホイール	a)	製造者の規定する仕様による。
6	トレーラカップリングホース	2	接続金具（ISO 1728のブレーキ用エアジョイント）付き
7	ジャンパケーブル	1	接続金具（JIS D 6606の7TP-1）付き
8		1	接続金具（JASO D 613-90の7AP-1）付き
9	緑色回転灯	2	JIS D 5503又は同等品の種類は、D種、流線型、マグネット吸着式とする。定格電圧 DC 24 V、閃光数 230回/分以上、電球 24 V 55 W、緑、コード 4 m以上とする。
注 <sup>a)</sup> 数量は、調達要領指定書によって指定する。			

c) 予備品は、DSP D 6013の5.1による。

### 5.2 承認用図面等

契約の相手方は、契約後速やかにGLT-CG-Z000001の箇条6によって、2.4.2、2.4.

3, 2.7, 5.1, 外観図及び主要諸元についての承認用図面並びに2.6の色見本各3部のほかに承認願書1部を提出し、契約担当官等の承認を受ける。

### 5.3 申請書類

契約の相手方は、訓令に基づく適用除外の申請のため、必要な書類を契約後速やかに契約担当官等に提出する。

なお、2回目以降の調達において、調達要求元が同じで、内容に変更がない場合は、主要諸元表及び外観三（四）面図を除き、省略してもよい。

### 5.4 納入書類

#### 5.4.1 添付書類

契約の相手方は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、けん引車1両ごとに表6の書類を添付する。

表6－添付書類

番号	名称	数量 <sup>a)</sup>	摘要
1	取扱説明書	1	GLT-CG-Z000001の7.1 a), 7.2 a)及び7.3 a)による。 日本語版とし、合冊してもよい。
2	整備資料（第1種）	1	
3	部品表（第1種）	1	
<b>注<sup>a)</sup></b> 数量を変更する場合は、調達要領指定書によって指定する。			

#### 5.4.2 提出書類

契約の相手方は、調達要領指定書によって指定する場合を除き、製品納入時、陸上自衛隊関東補給処古河支処に表7の書類を提出する。

表7－提出書類

番号	名称	数量 <sup>a)</sup>	摘要
1	取扱説明書	1	GLT-CG-Z000001の7.1 a), 7.2 a)及び7.3 a)による。 日本語版とし、合冊してもよい。
2	整備資料（第1種）	1	
3	部品表（第1種）	1	
4	完成品写真 <sup>b)</sup>	一式	四方写し（前後左右）
5	試験成績書	1	—
<b>注<sup>a)</sup></b> 数量を変更する場合は、調達要領指定書によって指定する。			
<b>注<sup>b)</sup></b> 過去に納入実績があり、前回納入時と変更のない場合は、省略してもよい。			

### 5.5 技術変更提案

契約の相手方は、自らの発意又は官側の指示によって技術変更提案をする場合は、“技術変更提案の処理について（通達）”別冊によって、契約担当官等に提案する。

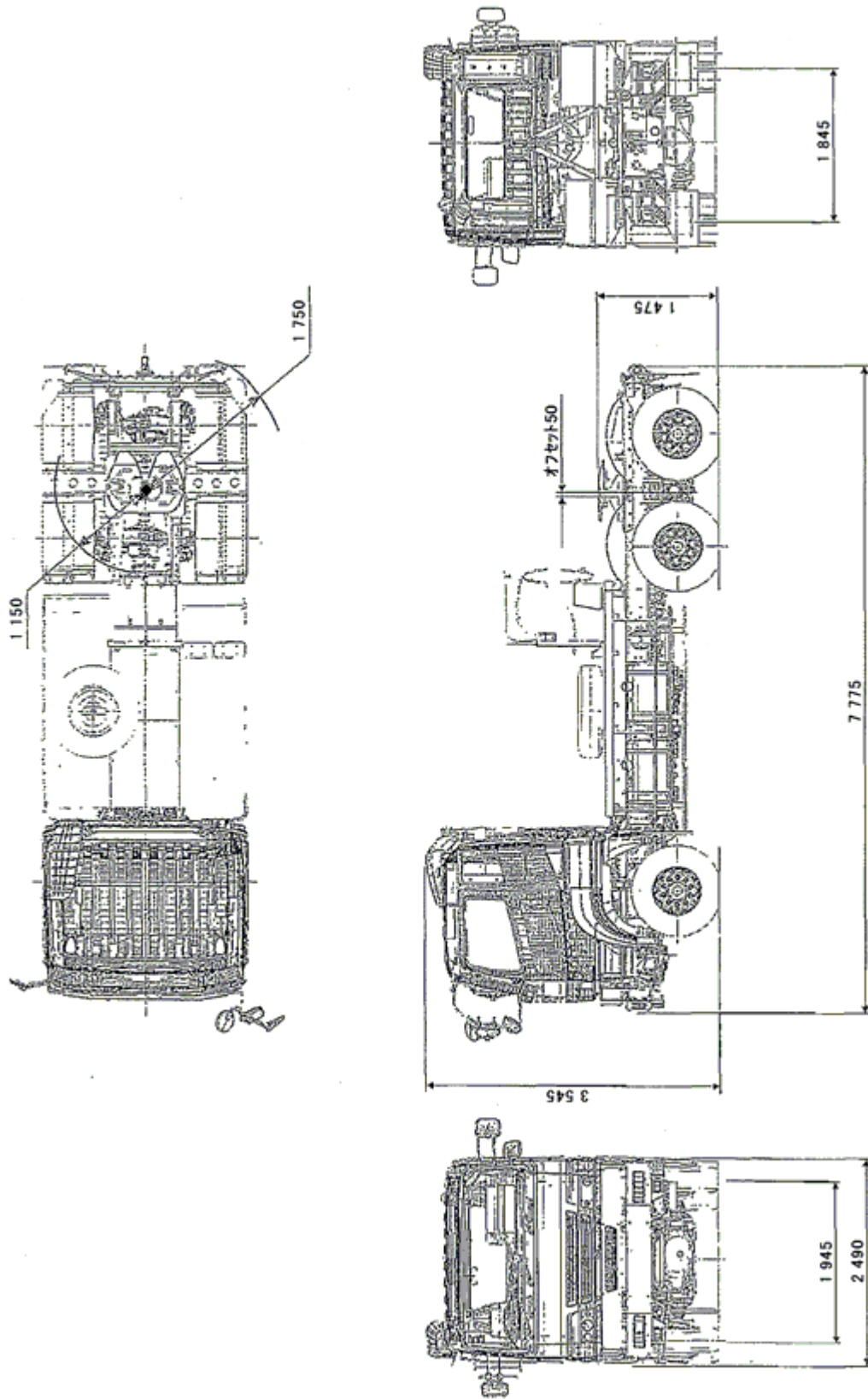
### 5.6 仕様書に関する疑義

この仕様書に関する疑義については、GLT-CG-Z000001の8.3による。

表2-試験方法及び検査

番号	項目		試験方法	判定基準	
1	材料・部品		-	2.3による。	
2	構造			2.4.1による。	
3	形状			DSP D 6013の付表1による。	2.4.2による。
4	寸法・質量				2.4.2及び2.4.3による。
5	外観				2.5.1による。
6	最大安定傾斜角				2.5.2による。
7	走行性能	運行試験	JIS D 1022及びJIS D 1018によって最大積載状態で200 km以上走行し、その間、各装置の機能、作動、漏れ、き裂、破損、異音、過熱などを確認する。		
8		最小旋回半径	DSP D 6013の付表1による。		
9	定地試験	渡渉能力	浸水によって走行不能となる部品の最低地上高の測定による。		
10		速度計目盛調べ	DSP D 6013の付表1による。		
11		燃料消費率			
12		制動装置	DSP D 6013の付表1による。ただし、駐車ブレーキは、最大積載状態で12%勾配(tanの値)の平坦な乾燥したコンクリート又は同等の摩擦係数をもつ路面で停止可能なことを確認する。セミトレーラの駐車ブレーキも使用可能とする。		
13		最高速度	DSP D 6013の付表1による。		
14		最低速度			
15		登坂能力			
16	騒音 <sup>a)</sup>				
17	排気				
18	機能				
19	塗装		2.6による。		
20	製品の表示		2.7による。		
21	標識		2.8による。		
注 <sup>a)</sup> 騒音は、DSP D 6013の種類7tトラック開発時の試験値による。					

単位 mm



注記 この図は、構造及び寸法の一例を示すもので、特定のモデルを示すものではない。

図1-けん引車